

東芝のマイクロ波 給電技術

あらゆるものがネットワークに繋がるIoT社会

広域インターネット網やセンサー・IP変換チップ化により、
通信範囲の制約から解放され、あらゆる場所に
IoT機器を導入可能ではあるが、



課題は「電力の安定供給」

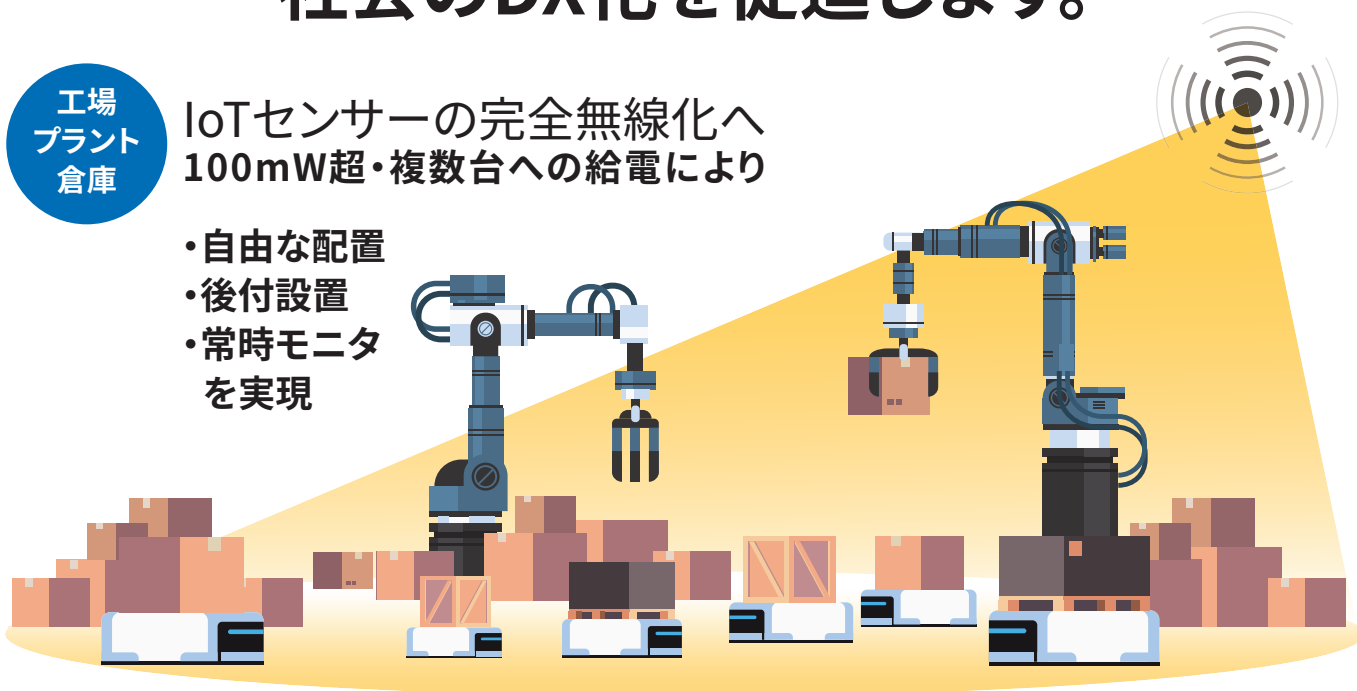


完全ワイヤレスによる遠隔給電を実現し、
社会のDX化を促進します。

工場
プラント
倉庫

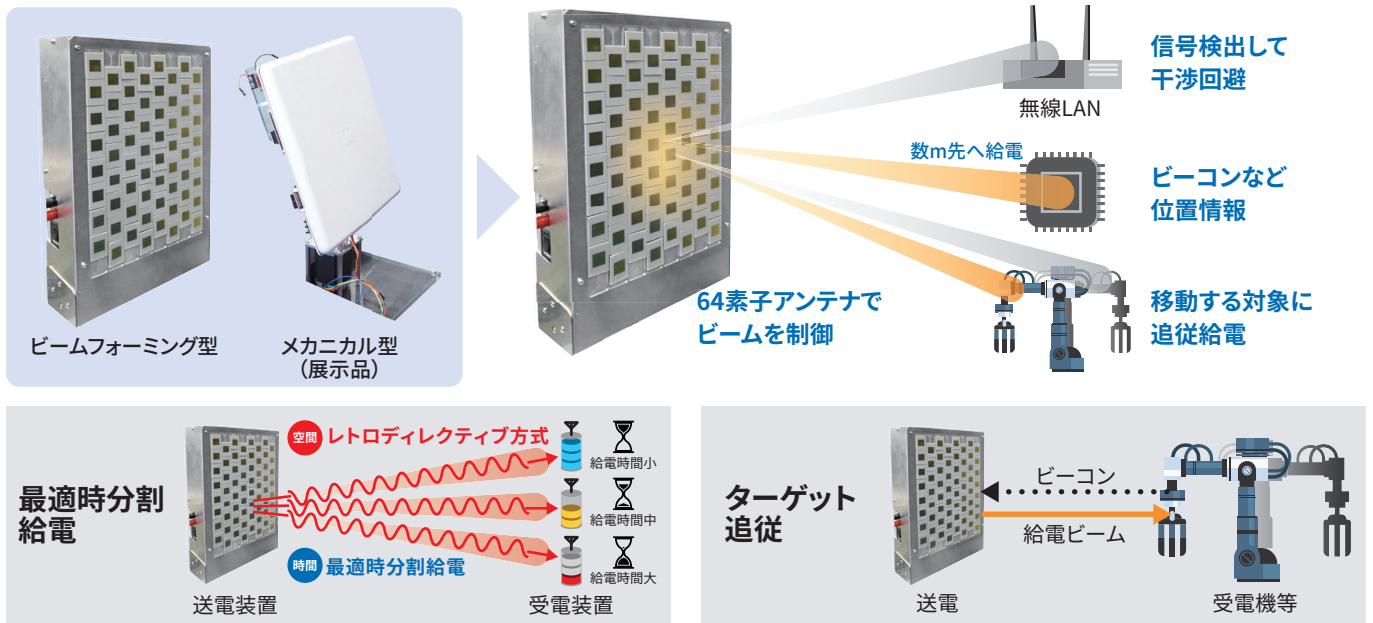
IoTセンサーの完全無線化へ
100mW超・複数台への給電により

- 自由な配置
- 後付設置
- 常時モニタ
を実現



給電したいものにビームを向けて効率よく給電、 動くものにも追従して給電

数メートル先に数100mW～数Wを給電。低コストのメカニカル型及びビームフォーミング型の送電装置を開発。

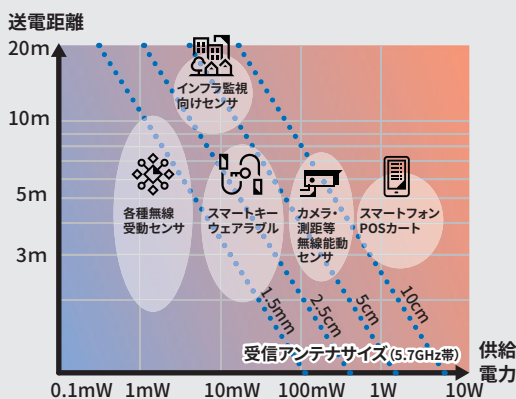


電子棚札や各種センサーに給電し電池交換を不要に、 将来はスマートフォンへも給電

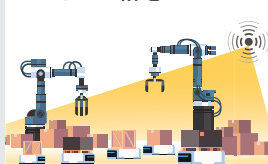
電子棚札やセンサーの位置を自由に変更可能に。スマートフォンへの息継ぎ給電で帰宅するまで残量OK。

マイクロ波給電のユースケース例

距離・電力に応じた多様なアプリケーション



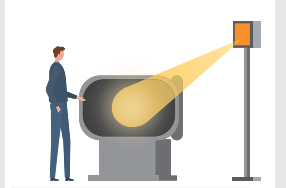
工場・プラント内の センサへの給電



電子棚札・ ICカードへの給電



商業施設



ビル・オフィス

各種センサー系・電子 錠・水栓・ウォシュレットのリモコン・トイレの空き状況検知センサー(ドアセンサー・人感センサー)



スマートフォンへの給電 (将来の規制緩和後)



東芝インフラシステムズ株式会社

社会システム事業部 インフラサービス創造部

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34(ラゾーナ川崎東芝ビル) Tel 044-576-6634

お問い合わせ先: TISS-WPT-support@ml.toshiba.co.jp

<https://www.global.toshiba.jp/products-solutions/social/telecommunication/microwave-power-supply.html>

- このリーフレットの内容については、予告なく変更することがあります。
- このリーフレットについては、無断で複製・転載することを禁じます。
- 商品の色は、印刷の具合で実物と若干異なることがあります。
- 商品のデザイン・仕様・部品などは予告なく変更することがあります。
- データは、製品の性能を保证するものではありません。ある特定の条件下における参考データです。

